

自己効力感を高め行動力を育てる総合的な学習の時間の環境学習

- 「やれる自信」をいかにして高めるか -

内容の要約

環境学習においては、行動力の育成が重要である。そこで、学習活動や評価活動の工夫をとおして「やれる自信(自己効力感)」を高め、行動力を育成する総合的な学習の時間の環境学習のあり方について実践的に研究した。

その結果、身近な地域を素材とし、児童の課題意識に応じた体験的・問題解決的な学習やその評価活動をとおして自己効力感を高めることが、行動力の育成に有効であることがわかった。また、地域の人々とのふれあいは児童が自己の生き方を考えることにつながり、組織や団体と連携することが、学校と地域社会とのパートナーシップの構築に効果的であることがわかった。

キーワード

環境学習

総合的な学習の時間

行動力

自己効力感

体験的・問題解決的な学習

評価活動

滋賀県総合教育センター

磯崎久和